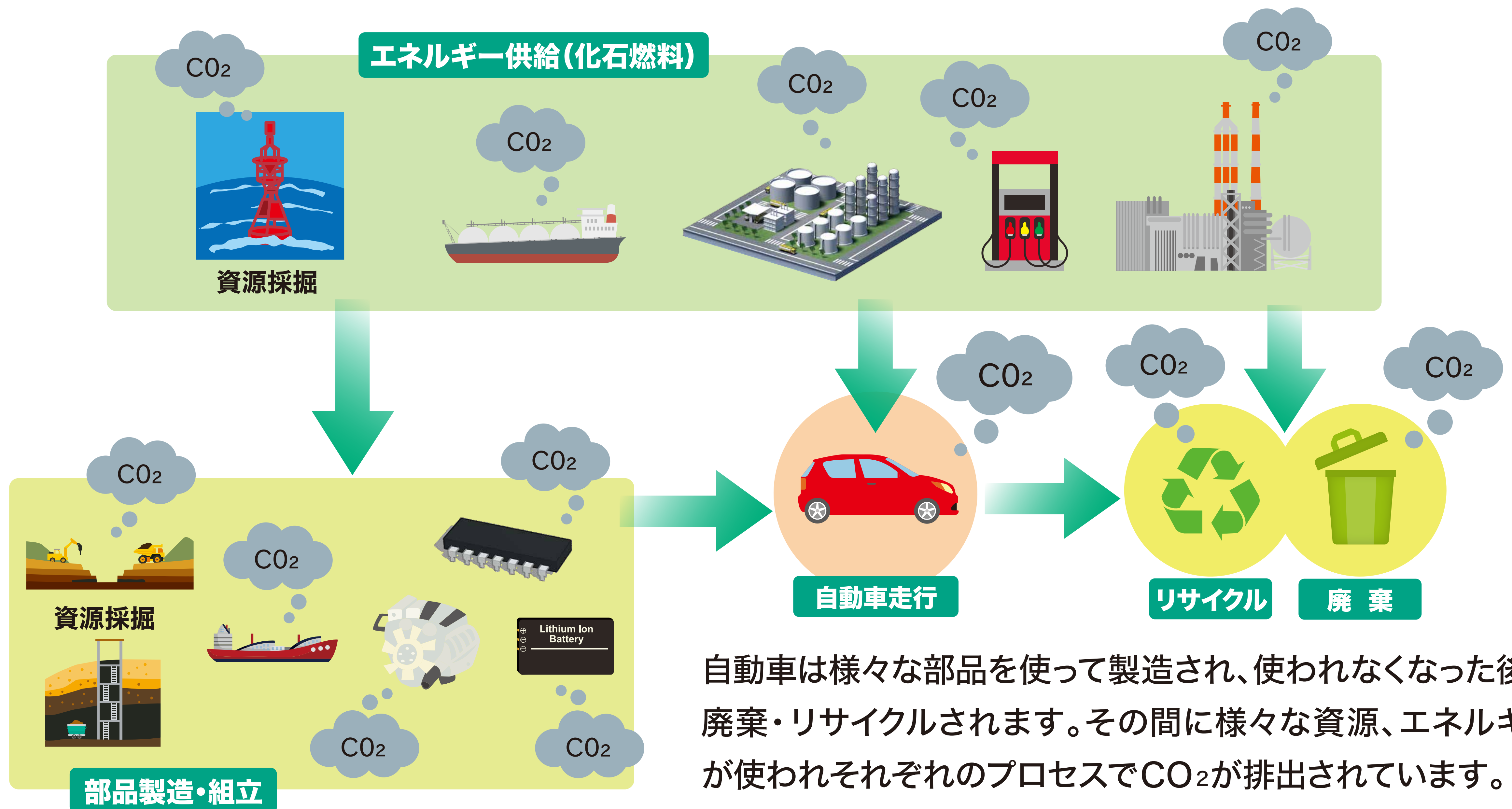


ライフサイクルアセスメント



ライフサイクルアセスメント(LCA)とは

ガソリン車は走行するときにCO₂を排出しますが、
では、電気自動車は全くCO₂を排出しないのでしょうか？

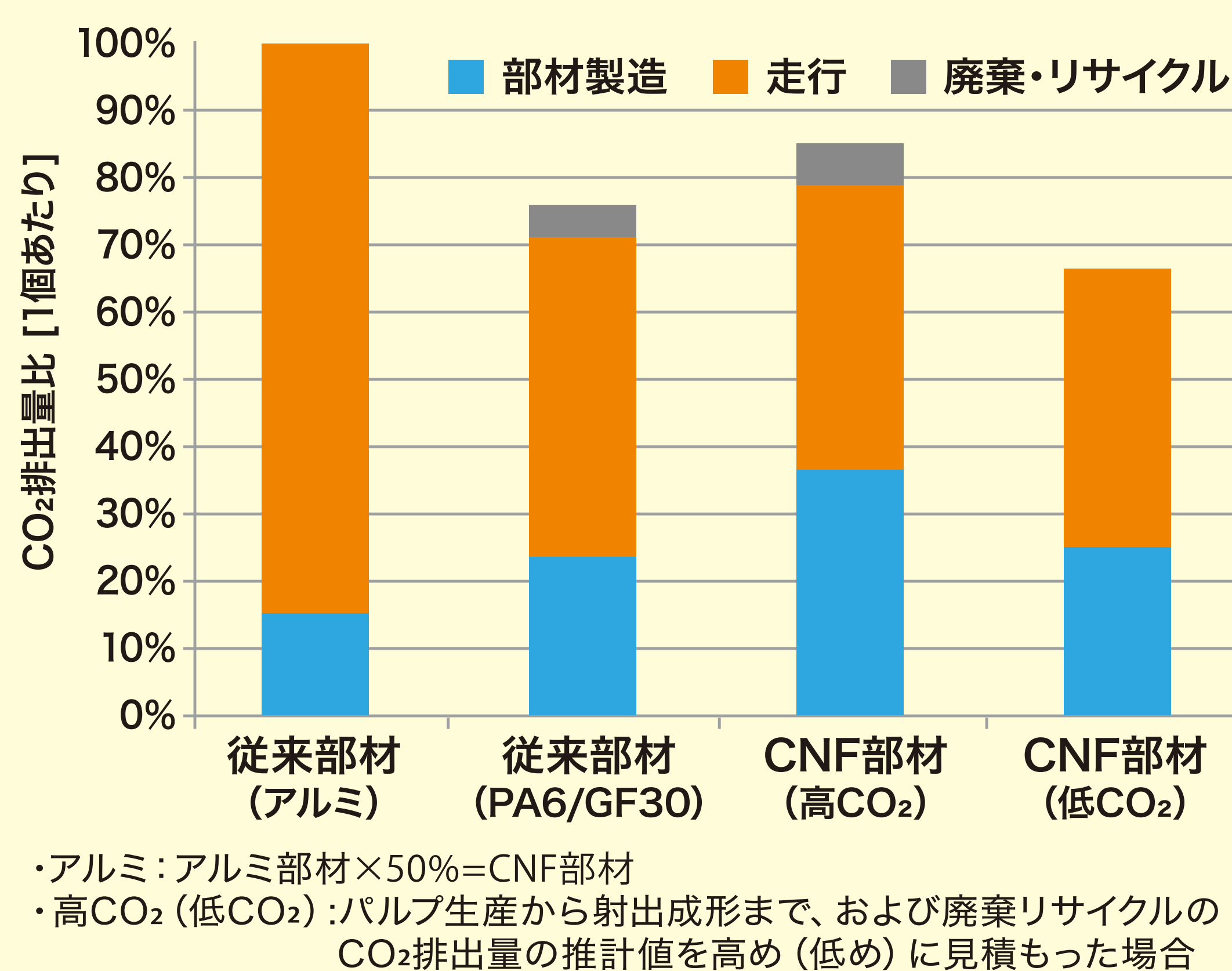


自動車は様々な部品を使って製造され、使われなくなった後は
廃棄・リサイクルされます。その間に様々な資源、エネルギー
が使われそれぞれのプロセスでCO₂が排出されています。

自動車部品の評価

自動車部品のLCAを実施する際は、部品そのものの環境負荷と同時に、その部品が車に搭載され、走行した場合にどのような影響を与えるかまでを考慮して実施する必要があります。

自動車部品へのCNF適用の評価事例



インテークマニホールド
(アイシン精機)

- ライフサイクル全体でのCO₂排出量はガラス繊維強化プラスチック並
- CNF部材はリサイクルで物性が下がりにくい(ガラス繊維はリサイクル不向き)
- CNF部材は量産化やプロセスの最適化等によりさらなるCO₂排出削減の余地あり

算定ガイドラインの活用

環境省は、事業者が製品・サービスのライフサイクル全体にわたる環境側面の見える化を実施するための「セルロースナノファイバーに関する温室効果ガス排出量削減効果算定ガイドライン」および「算定条件宣言シート作成ガイダンス」を公開しています。

